

川上ダム通信

2021
12
月号



Vol. 196
Since 2005

独立行政法人水資源機構 川上ダム建設所
〒518-0294 三重県伊賀市阿保 251 番地 TEL: 0595-52-1661 (代)
川上ダム通信は川上ダムホームページでもご覧いただけます。
<https://www.water.go.jp/kansai/kawakami> 又は「川上ダム通信」で検索
(右のQRコードを読み取っていただくと川上ダムホームページへ移行します。)



川上ダム公式 Twitter で工事の進捗状況やイベント情報を随時更新中！
https://twitter.com/jwa_kawakami

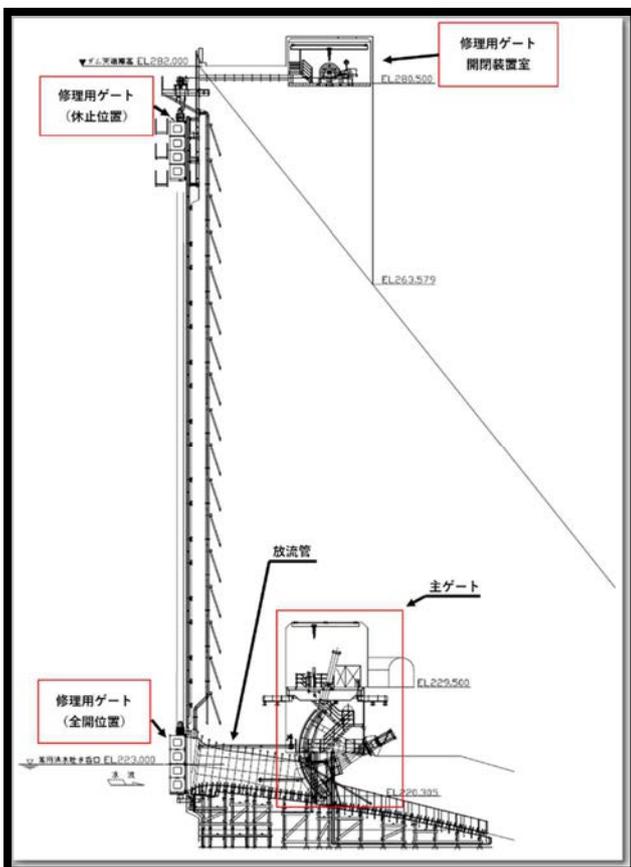
ご意見・ご感想はこちらへ
[e-mail:somu1@lily.ocn.ne.jp](mailto:somu1@lily.ocn.ne.jp)

常用洪水吐き設備の修理用ゲート据付完了！

今月号では、常用洪水吐き設備の修理用ゲートを紹介させていただきます。

修理用ゲートは昨年7月号で紹介した主ゲートの呑口部に設置され、主ゲートや放流管の点検を行う際にダムに貯水している水が放流管に入らないように、ゲートを下降させることで放流管の呑口を塞ぐ役割があります。ゲートの大きさは、幅：3.750m、高さ：4.444mで、開閉速度は、上昇時：0.5m/分、下降時：1.0m/分になります。

現地では、工場から2分割で運び込まれた扉体の溶接を行い吊り込みする作業や所定の位置に開閉装置（ツイッター令和3年9月29日投稿）を搬入し、その後ワイヤロープを巻込んで扉体を吊り上げるワイヤリングを行いました。また、開閉装置の側には制御装置が設置されており、正しく動作するかを確認する試運転を行いました。



修理用ゲート 側面図



修理用ゲート据付完了後のようす

Twitter(ツイッター)のQRコード

川上ダムでは、
Twitter(ツイッター)
で日々工事の進捗状況を
発信しています。



常用洪水吐き設備について投稿したもの

【機械課 高橋慶太】

令和3年11月14日(日)

川上ダム 試験湛水前特別見学会 開催!

令和3年11月14日(日)、「川上ダム試験湛水前特別見学会」を開催しました。

今回の見学会は、川上ダム地域連携プロジェクトチーム(伊賀市役所、伊賀市商工会、伊賀市観光協会、青山ハーモニー・フォレスト、川上ダム建設所)が主体となり企画・運営を行った大規模なイベントです。試験湛水で水が貯まるダム堤体直上流ヤードに入れる最後のチャンスであったり、完成したばかりの管理棟の展望台からダムを一望できたりと、お越しいただいた皆さまには大変貴重な体験をしていただけたのではないのでしょうか。また、特別見学会限定のグッズや伊賀市の特産品も販売し、ご好評をいただきました。皆さまが楽しめる姿や、喜ぶ表情を見ることができ、大変嬉しく思います。

「水が貯まる前の川上ダムを、最後に一目見てほしい。」という思いからはじまり、数ヶ月間にわたって川上ダム地域連携プロジェクトチームで打合せを重ねてまいりましたので、無事大成功で終わることができ、ほっとしております。また、当建設所職員も全員一丸となり取り組みましたので、川上ダム完成に向けてより一層結束を固めることができる良い機会となりました。

見学会の様子を一部お届けいたしますので、ぜひ紙面にてお楽しみください!

流入水バイパスで使っているダクト管に夢を描いてもらいました♪



フォトスポットも大盛況!



10:00-16:00
★スタンプラリーに参加しよう
スタンプを全部集めて記念品をゲットしよう!
※記念品は数に限りがあります。

★アンケートに答えて記念ステッカーをゲット!
●工事現場内を見学して頂きます。安全に気をつけて立ち入り禁止エリアには入りません。
●飲食や喫煙は決められた場所でお楽しみください。
●ゴミは各自でお持ち帰り下さい。

水が貯まると行けなくなる
「堤体直上流ヤード」
ダムを見上げて高さを実感!
写真スポットあり!!
※事前予約者のみ

シャトルバス乗り場
「左岸天端」
左岸天端⇄堤体直上流ヤード
※事前予約者のみ

管理棟の屋上にある
「展望スペース」
一足先に湛水予定区域と堤体が眺望出来る場所です

右岸から左岸までは334m(徒歩10分)
※危ないので乗り出したりしないで下さい

右岸

左岸

軽食・特産物販売エリア
① 豆-珈琲 (珈琲、焼菓子、記念ドリッパック)
② いっぶくしてだも〜こ (おでん、味噌飯、コロッケ、お茶など)
③ ダム de アフタ (粉汁、みたらし団子)
④ kotoritable (ピザ、サンド、クリームチーズタルト)
⑤ 古民家カフェのは (豚汁、井もの、肉巻きおにぎりなど)
⑥ 山のめぐみ亭 (地元特産品(伊賀米、お花など))

飲食・休憩エリア
ダムグッズ販売エリア
トートバッグ、マグカップ、コースター、手ぬぐい、Tシャツ
大林・佐藤・日本国土JVブース
動画やパネルで技術紹介をします。スタンプラリーの記念品交換場所はこちら!

下流側より堤体を見上げれる場所
「左岸下流広場」
10:00~11:30、13:00~15:30
左岸下流広場への移動方法は階段(フーチング)のみ。戻る時は頂くので体力と時間がある方は挑戦してみてください!

トイレ

喫煙所



管理棟屋上も初開放!



291段の階段を乗り越え下流広場へ...



グッズのデザインも考えました



お越しいただきありがとうございました! by川上ダム職員一同

～量水標の設置～

ダムの操作を確実にを行うためには、貯水位をできるだけ精度良く把握する必要があります。ダムには貯水位を観測するための水位計が2つ設置されています。量水標は、この水位計が万が一2つとも故障した場合に備え、目視で貯水位を観測するための設備です。

量水標には、水位計の故障に備えるほか、水位計が記録する値が正しいか確認する役割があります。量水標は遠くからも目視しやすいことが重要なので、量水標の幅はできるだけ大きく、貯水位の読み取り精度は10cmに設定されています。材料は錆に強いステンレス板などが使用されており、夜間においても観測ができるように塗料には夜光塗料が使用されています。



量水標設置の状況



設置が完了しました

【工事課 今枝浩司】

編集後記

いよいよ今年も残すところあと1ヶ月となりました。12月はクリスマスや年越しなどイベントが目白押しで、いくつになってもワクワクします。ご飯もおいしい季節ですので、年明けに様変わりしないように気をつけたいものです。

さて、皆さまにとって今年はどんな1年だったでしょうか。川上ダムではダム堤体のコンクリート打設が完了し、11月には一部の職員が管理棟へ引越をしました。来年は完成に向け、より一層気を引き締めて取り組んでまいります。皆さまにとっても、よい1年となりますように。

【広報誌発行事務局】

編集長 津久井（所長）

デスク 荒木（総務課長）

記者 奥野（総務課）

高橋（機械課）

渡辺（工務課長）

北爪（調査設計課）

山田（工務課）

近藤（用地課）

山下（工事課）